

九州

九州支社

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前
3-9-1 大賀博多駅前ビル
電話 092-471-6118
FAX 092-471-6119

kyushu
@kensetsunews.com

地域企業の経営が良くなる活動を

建コン協九州新支部長

あきやま やすし
穂山 泰治氏が就任会見



穂山泰治建設コンサルタント協会九州支部長は15日、就任後初めて会見し「写真、九州独自の取り組みである夢アイディア交流会をはじめ、50年以上の支部活動の中で展開されたさまざまな事業を継承する考えを示した。九州エリアに本社を置く地域コンサルタント企業が支部会員の3分の2を占めることから、「地域に根差した企業の経営がより良くなるように活動する」と意気込む。

2024年元日の能登半島地震や今年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を例に、近年は自然災害の頻発が必要だ」と訴える。一方、技術者単価については「毎年着実に上がっており、ある程度は価格転嫁できる状況」となってきたと自覚する。この認識を示し、発注の平準化

ため「地域社会が抱える課題を解決する一翼を担うのがわれわれの業界だ。今は国土強靱化実施中期計画にしっかりと対応しなければならぬ」と述べた。喫緊の課題となる担い手の確保・育成では「経営の安定化に加え、建設コンサルタント

なども含め引き続き発注者と問題意識を共有しながら連携していく考えだ。支部の運営に当たっては透明性と公平性を担保することに気を付ける。電力業界というほかの業界の経験があることで「建設コンサルタント業界を一步引いた立場から見ても良い点にも悪い点にも気付ける」とし、誠心誠意をモットーに業界がより良くなるよう働き掛ける。

印象に残る仕事にメキシコで独立系発電事業者(IPP)として参加した火力発電所の建設事業を挙げる。約2年間、現地に駐在し、さまざまな国の技術者と交流した経験から、技術は世界共通であり「技術を身に付けば世界に通用する」との思いを強くした。

1979年3月東大工学部産業機械工学科卒業、同年4月に九州電力入社。九電みらいエナジー社長、同社取締役常務執行役員エネルギーサービス事業統括本部長などを歴任。2023年6月に西日本技術開発社長に就任。趣味はウォーキングと読書。山口県出身、69歳。

業界の魅力若者に発信